

# ゲルハルト・オピッツ ピアノリサイタル

オピッツのベートーヴェン 3大ピアノソナタ!

Gerhard Oppitz  
Piano Recital  
2020

悲

*Pathétique*

愴

月

*Moonlight*

光

熱

*Appassionata*

情



©Concerto Winderstein

Gerhard Oppitz

ゲルハルト・オピッツ  
(ピアノ)

オール「ベートーヴェン」プログラム

ピアノソナタ第8番 ハ短調 作品13「悲愴」

ピアノソナタ第14番 嬰ハ短調 作品27-2「月光」

6つのバガテル 作品126

ピアノソナタ第23番 ヘ短調 作品57「熱情」

2020年11月23日(月・祝) 開場14:30 / 開演15:00  
アルカスSASEBO 大ホール

【全席指定】S席5,500円 A席4,500円 学生各席2,500円(当日500円増) ※当初の予定から会場が変更となりました。

前売券取扱

アルカスSASEBO、イープラス<https://eplus.jp>

チケットぴあ(Pコード:185-964)、ローソンチケット(Lコード:81782)

アルカスクラブ先行発売/9月12日(土)

一般プレイガイド発売/9月19日(土)

※未就学児のご入場はご遠慮いただきます。

※学生券(小~大学生)をご購入のお客様へは、購入時及び入場時に学生証の提示をお願いする場合がございます。

※やむを得ず公演が中止や延期、曲目が変更になる可能性がございます。予めご了承ください。

【主催・お問い合わせ】アルカスSASEBO(第2・4水曜日 休館) TEL0956-42-1111 <https://www.arkas.or.jp>

【後援】長崎県、佐世保市

NBC Classic



私達は、アルカスSASEBOの文化事業への協賛を通して地域文化の振興を支援するオフィシャルパートナーです。

# ゲルハルト・オピッツ ピアノリサイタル

## Gerhard Oppitz Piano Recital 2020

名ピアニスト ヴィルヘルム・ケンプの後継者として現在では、ドイツ正統派の巨匠といわれるゲルハルト・オピッツ。  
2020年、生誕250年を迎えるベートーヴェンの3大ピアノソナタを含む全4曲のオールベートーヴェンプログラムで6年ぶりの  
公演が実現!聞き逃しなく!

ゲルハルト・オピッツはドイツ・ピアノの正統派を代表する演奏家として国際的にその名を知られている。音楽解釈におけるこの楽派の流れは、オピッツ自身の師であるヴィルヘルム・ケンプに繋がり、そしてその源流は、リストやベートーヴェンにまで直接遡る。

1953年、バイエルン州生まれ。5歳の時にピアノを始め、11歳で早くも公式の場でモーツァルトの二短調協奏曲を演奏した。その際に演奏を聴いたシュトゥットガルト国立音楽大学の教授パウル・バックに見出され、1974年、ミュンヘンに移り住むまで、彼の元で研鑽を積む。

1973年ヴィルヘルム・ケンプと出会い、教えを受けるようになった彼は、ケンプから主にベートーヴェンのソナタと協奏曲について学んだ。師のケンプは、自身の解釈との著しい相似性に感服、彼の遺志により、オピッツは後継者として音楽的伝統を引き継ぐこととなった。

1977年、第2回アルトゥール・ルービンシュタイン・コンクールで第1位優勝。この優勝により、一躍、世界的に脚光を浴びる。翌年には、名門ドイツ・グラモフォンより最初のレコードをリリース。1981年、ミュンヘン国立音楽大学で開校以来最も若い教授となる。これまでに、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団をはじめ、バイエルン放送交響楽団、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団、ボストン交響楽団、フィラデルフィア管弦楽団、クリエヴァンド管弦楽団、ピッツバーグ交響楽団等のオーケストラと、カルロ・マリア・ジュリーニ、リッカルド・ムーティ、ロリン・マゼール、ズービン・メータ、サー・コリン・デイヴィス、ヴォルフガング・サヴァリッシュ、ホルスト・シュタイン、サー・ネヴィル・マリナー、ヘルベルト・ブロムシュテット、ドミトリー・キタエンコ、ガリー・ベルティーニ等の指揮者と共演している。近年はリッカルド・ムーティの信頼厚く、各地で共演を重ねており、2006年ウィーンの楽友協会大ホールでバイエルン放送交響楽団と、2007年にはニューヨーク・フィルハーモニック定期で共演をし、ニューヨーク・タイムス等で絶賛された。また2016年には、ムーティ指揮ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団との共演でザルツブルク音楽祭に登場した。

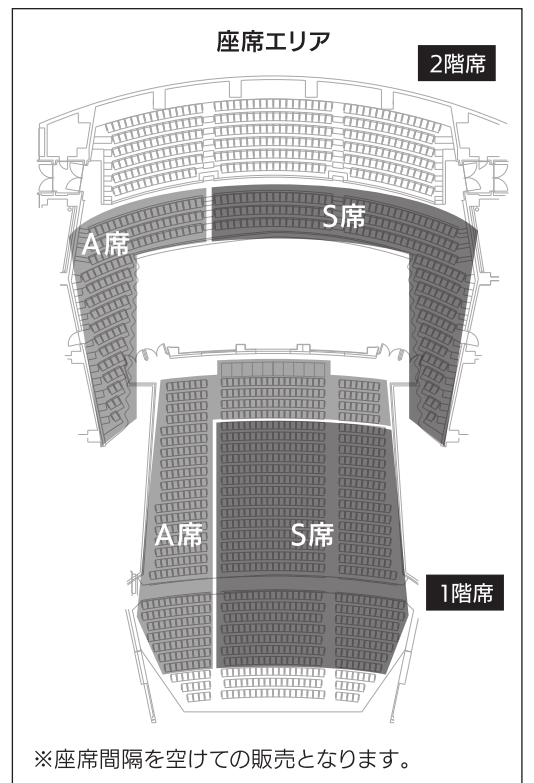
バッハからブレーズまで幅広いレパートリーを持つが、特にシューベルト、ベートーヴェン、モーツァルト、バッハ、グリーグ、ブラームスのピアノ作品全曲を重要なレパートリーとしている。とりわけベートーヴェンとブラームスに関しては、世界最高の演奏者の一人として高く評価されており、世界各国で、ベートーヴェンおよびブラームスの全曲演奏会をたびたび行っている。

これまでに発売されたCDは40枚を超え、1989~1997年にBMG/RCA と専属契約を結んでレコーディングを行った。その中には、ベスト・セラーとなったブラームスのピアノ作品全集、コリン・デイヴィス指揮バイエルン放送交響楽団とのブラームスおよびウェーバーのピアノ協奏曲集、グリーグのピアノ作品全集、マレク・ヤノフスキ指揮ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団とのベートーヴェンのピアノ協奏曲集がある。最近ではヘンスラー・レーベルから継続的に作品を発表しており、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全集に続き、シューベルトのピアノ作品集(全12枚)がリリースされた。

日本では1994年、NHKテレビのゴールデン・タイムで通算7時間にわたって放映されたベートーヴェン・ソナタ集の演奏およびレッスンが、爆発的人气を呼んだ。2005~08年にわたり日本で開催した「ベートーヴェン・ソナタ全曲演奏会」は、彼自身日本で初めての試みであり、大絶賛のうちに終了した。2010~13年の「シューベルト連続演奏会」に続き、2015~2018年で「シューマン×ブラームス連続演奏会」を開催し、好評を博す。親日家でもあり、日本で最も人気のあるピアニストの一人である。



ゲルハルト・オピッツ  
(ピアノ)



**アルカスSASEBO** 〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町2-3  
TEL0956-42-1111 FAX0956-24-0051

**JR** 福岡←(約110分)→佐世保駅  
長崎←(約90分)→佐世保駅 ※佐世保駅から徒歩約3分

**バス** 福岡←(約120分)→佐世保  
長崎←(約90分)→佐世保

**車** 西九州自動車道 佐世保みなとICから約5分  
佐世保中央ICから約5分

